

令和3年度(2021年度)南湖湖底改善区における水草の繁茂状況

佐野聡哉・井戸本純一

1. 目的

ホンモロコやセタシジミの漁場として重要な琵琶湖南湖の機能を回復させるため、草津市地先において、湖底改善（覆砂による砂地造成と湖底耕耘）が継続的に行われている。本調査では、当区域における水草（沈水植物）の繁茂状況を調査した。

2. 方法

令和3年5月14日（繁茂期前）と10月8日（繁茂期）に、対照区7地点、耕耘区6地点、覆砂区*14地点で調査を行った（図）。水草の採集は、ロープに結んだ採集具（長さ2mの鎖に8本の押しバネをはしご状に固定）を船上から水平方向に約5m投げて引き寄せる方法で、1地点につき3回行った。採集した水草については湿重量を測定するとともに、出現種を記録した。



図 水草採集調査地点

3. 結果

沈水植物の10月の平均採集量は、対照区、耕耘区、覆砂区の全てにおいて過去9年で2

※覆砂後は湖底耕耘が行われている。

番目に少なかった。10月は対照区よりも耕耘区と覆砂区で水草が少なく（表）、5月下旬以降に数回実施された湖底耕耘の効果を示していると考えられる。また、覆砂区において、県が定める「南湖における水草対策全体計画」で望ましい水草種組成として例示されているイバラモが高頻度で出現したことは、湖底環境が改善している兆しであると考えられる。

表 各定点の水草採集量および出現種

調査日	調査地点	採集量 (湿重量:g)		オオカナダモ	コカナダモ	ササバモ	センニンモ	マツモ	クロモ	コウガイモ	シマジクモ	ホザキノフサモ	ネジレモ	オオトリゲモ	イバラモ		
		糸状藻類	沈水植物														
5月14日	対照区	北外	55	32		○	○	○									
		北1外	1	5		○	○										
		北2外	0	1		○	○			○							
		北3外	0	9		○	○					○					
		中	39	48		○	○						○				
		南1外	0	165		○	○										
		南外	0	1		○	○		○								
	平均	14	38														
	耕耘区	北1	0	63			○	○									
		北2	0	105			○	○									
		北3	3	2			○										
		南1	15	11			○										
		南2	0	66			○	○									
		南3	0	0			○	○									
		平均	3	41													
	覆砂区	H20	52	14		○				○							
		H21	6	37			○	○									
		H22岸	24	3			○	○	○	○							○
		H22中	0	3			○										
		H23	1	9		○	○			○							
		H24	0	9			○	○									
H25		0	6			○	○										
H26		0	99			○	○										
H27		0	127			○	○										
H28		0	60			○	○										
H29		32	45			○	○									○	
H30		0	1			○											
R1		0	2			○											
R2		0	0			○											
平均	8	30															
10月8日	対照区	北外	196	313			○	○		○						○	
		北1外	1	3			○	○									
		北2外	0	480			○	○									
		北3外	0	1			○	○									
		中	0	122			○	○									
		南1外	0	315			○	○		○							
		南外	0	0			○	○									
	平均	28	176														
	耕耘区	北1	40	103			○	○		○							
		北2	6	49			○	○		○						○	
		北3	26	19			○	○									
		南1	3	0			○										
		南2	0	3			○			○							
		南3	0	0			○										
平均		13	29														
覆砂区	H20	108	11			○	○								○		
	H21	1	13			○	○								○		
	H22岸	6	1			○	○								○		
	H22中	0	4			○									○		
	H23	0	1			○									○		
	H24	0	72			○			○						○		
	H25	0	36			○	○								○		
	H26	0	183			○	○		○						○		
	H27	15	293			○	○		○						○		
	H28	0	293			○	○		○						○		
	H29	0	259			○	○		○						○		
	H30	0	11			○	○								○		
	R1	0	1			○											
	R2	0	8			○											
平均	9	84															

◎は優占種(採集量100g以上のうち半分以上を占めるもの)